

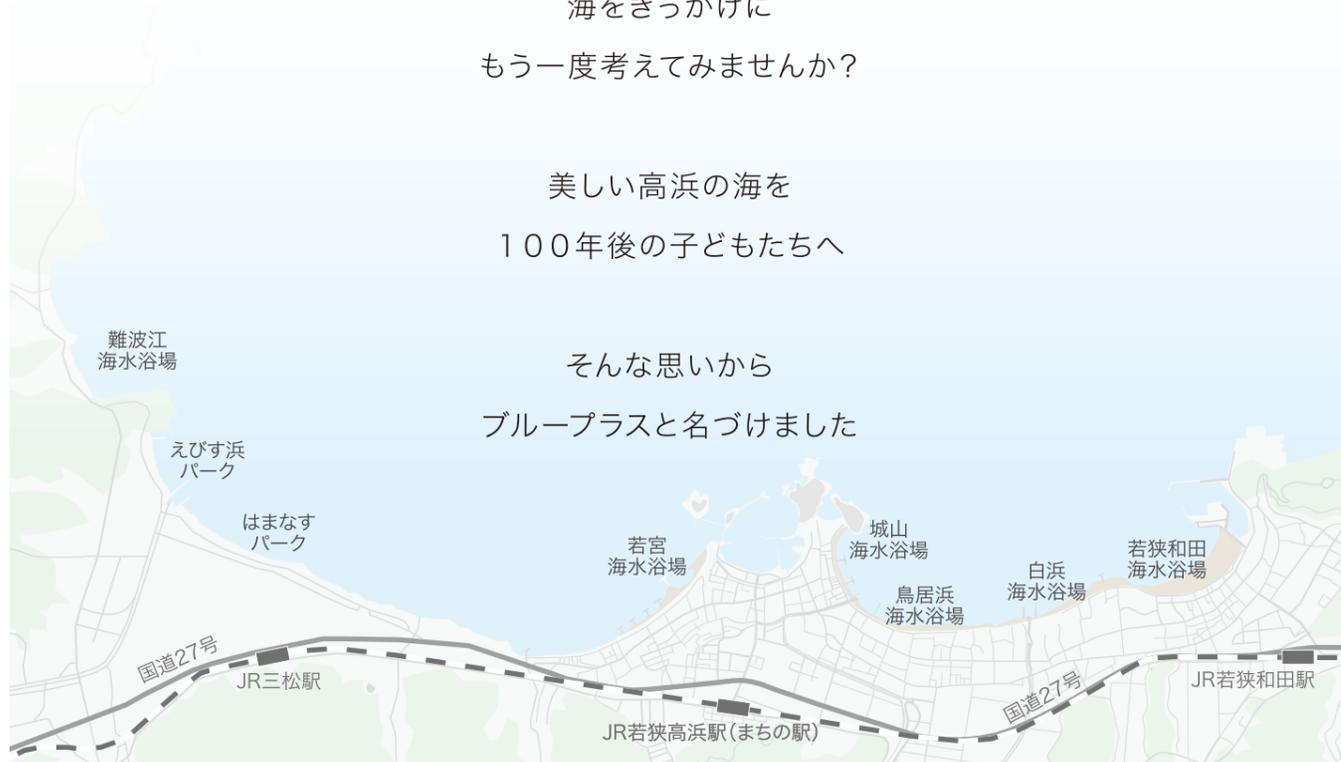
# Blue+

ブルー プラス

美しい高浜の海  
あなたは海に触れていますか？  
近くにいと  
気づかないこともある

あなたの暮らしに  
大切な人とのひとときに  
海の存在をちょっとプラス  
環境について  
教育について  
高浜の歴史について  
海をきっかけに  
もう一度考えてみませんか？

美しい高浜の海を  
100年後の子どもたちへ  
そんな思いから  
ブループラスと名づけました



高浜町には8つのビーチが東西8kmに渡って続きます。  
8つの表情を見せる高浜の海。あなたはどこのビーチへ行きますか？  
※それぞれのビーチの特徴については「ビーチNAVI」をご覧ください。

編集後記：このBlue+もブルーフラッグも、すべては高浜で暮らす皆様のもので、ブルーフラッグ取得を目指すにあたり、いろいろなご意見があることと思います。このBlue+は、そんな貴重なご意見に耳を傾ける、開かれたものでありたいと考えています。今回はブルーフラッグのほんの一部を扱いました。次号ではブルーフラッグを取得することで、高浜町にどんな+（プラス）があるのか。もっと住民のみなさんの目線から詳しくお伝えできたらと思っています。ブルーフラッグに関して、ご意見・ご質問ございましたら、いつでもご連絡下さい。私たちはこのブルーフラッグの取り組みを通じて、高浜が1人ひとりが輝けるもっともっと良い町になることを信じています。

パンフレット制作：高浜町まちづくり課 〒919-2292 福井県大飯郡高浜町宮崎 71-7-1 TEL:0770-72-7705 / 若狭高浜観光協会 TEL:0770-72-0338

# Blue+

ブルー プラス

## BLUE FLAG

ブルーフラッグってなに？  
町をあげてみんなで応援しよう！  
私たち住民にとってのメリットは？

## クラブブルー プラスメンバー大募集！

あなたの得意なこと、ブルーフラッグで活かしませんか？

## 「プロジェクトWET」って？

広げよう「高浜らしい」水の教育  
保護者・教育関係者のみなさま必見！

## 水難救助員会・ライフセーバーって？

あなたは大切な人を救えますか？  
どうやったらなれるの？





# 高浜町は **ブルー フラッグ** の取得を目指しています！

## ブルー フラッグ BLUE FLAG とは？

ビーチ・マリーナの国際環境認証で、4分野・33項目の認証基準にもとづいて厳しく審査されます。いわば『快水浴場100選』の国際バージョンです！審査項目は大きく分けて、①水質、②環境マネジメント、③環境教育と情報、④安全性・サービスの4分野を審査されます。BLUE FLAG は FEE(国際環境教育基金)のプログラムの一つで、日本での運営は FEE Japan が行っています。  
<http://www.feejapan.org>



## 歴史

1985年フランス発祥。世界で一番古い環境認証で、ヨーロッパを中心に世界50ヶ国・約4,000ヶ所で取得されています。アジアでの認証ビーチはまだなく、高浜町が若狭和田海水浴場で国内初の取得を目指しています。また、日本国内でも数か所のビーチで、取得に向けて動き始めています。



## いつ頃取得するの？

約1年後の、2016年5月の取得をめざし、活動しています。

2015年	2015年11月	2016年3~4月	2017年~
ルール作り 情報掲示板の設置 水質調査など	国内審査会 (日本初)	ブルーフラッグ国際審査会 まずは若狭和田海水浴場で 正式な認証をめざす	白浜~難波江まで、 高浜の8つの海岸で 取得をめざす

## なぜ取得する必要があるの？？

ブルーフラッグは、水質や環境教育・バリアフリー・安全面など、高浜の人の暮らしが+(プラス)になる基準が明確に決められています。人は明確な目標があるからこそ、具体的な行動が継続的にできるものです。取得が最終の目標ではありません。ブルーフラッグの認証は1度取得して終わりではなく、1年ごとに更新を行い、基準を満たしていないビーチは認証が取り消されます。そのため、継続的な取り組みが必要となります。

## ブルーフラッグの取り組みによって起きるメリットは？？

- 1 100年後も高浜のキレイな海・自然を子どもたち・孫たちへ**  
高浜では昔から「海を守る」という風土が根付いています。地域の方が、海浜組合や浜茶屋組合の方々と共に浜掃除などの取り組みを進んで行って下さっています。ブルーフラッグの取り組みを広げることでそういった伝統を風化させないよう、若い世代へ・多くの人へ海への存在や環境について考える・行動する機会と、そこに携わる人を増やします。
- 2 高浜らしい教育・遊びの場を提供することで、地元愛を育てる。世代を越えた交流の場を提供。コミュニティの繋がりを強くします。**  
審査項目のひとつに『環境教育活動』があります。例えば、海の生き物観察・環境学習・海の食育・魚のさばき方教室など、活動は様々です。高浜にはこういった体験学習の場が、たくさんの方々によってすでに行われています。ブルーフラッグの取り組みを広げることで、こういった素晴らしい取り組みを今よりも多く、定期的に開催し、もっとたくさんの方に提供します。青葉山と海の町である、高浜らしい教育を推進し、地元を愛する心を育て、将来的に子どもがUターンしやすい環境をつくりまします。(p.5 プロジェクト WET 参照)
- 3 町の活性化につながる**  
ブルーフラッグは自然の保護に加えて、地域の活性化も大きな目標になっています。高浜の海にブランド価値が付くことで、国内外から高浜を訪れる人が増え、町が活気づきます。それは雇用を生み出すことにもつながり、若者が働ける町、また戻って来れる町、移住者にも魅力的な町になります。また観光業の方はもちろん、お店やイベントが増えるということは、高浜に暮らす一人ひとりの方が持つ趣味や力を発揮できる場所が増えることでもあります。楽しみも増えます。行政だけがつくるまちづくりでは本当にいい町はできません。高浜の皆さんひとりひとりの力で高浜の魅力をもっともっと磨いて、次の世代へ繋いでいきましょう。



※ロゴおよびブルーフラッグビーチの写真は FEE Japan 提供です

あなたの力を、高浜に貸してください！  
ブルーフラッグを通じて一緒に高浜を盛り上げてくれるボランティアを募集します！

CLUB Blue+  
クラブブループラス

一人ひとりの  
想い・パワー

海に関する課題

クラブブループラスの活動

- 海・サーフィンが好き
- スポーツが好き
- マリンスポーツ関係の仕事がしたい、インストラクターになりたい！



- 水難救助員・ライフセーバーが足りない
- 海遊びのインストラクターが足りない
- 海で遊ぶメニューが海水浴しかない



サーフィン好きな方！  
夏だけライフセーバー  
やってみませんか？

- 何かボランティアしたい！
- 町に貢献したい！



- 浜掃除の人手が足りない
- 夏以外の海が漂流物で汚い



海が好きな方！今流行の  
スタンドアップパドルのインストラクター  
をしてみませんか？

- 移住してきたけど、なかなか地域に馴染めない
- 友達がほしい
- 人脈を広げたい



- ブルーフラッグをPRするための人手が足りない



人脈を広げたい方！お祭りなど、  
様々なイベントを通して一緒にブルーフラッグを  
盛り上げて下さい！色んな方と交流が  
できますよ！

- 楽しいイベントに参加したい
- 飲み会したい
- 盛り上げるのが好き



- 環境について考える機会が少ない



お母さん！「プロジェクトWET」(右ページ参照)の講習を受けて  
みませんか？

- 子どもに自然に触れてほしい
- 磯遊びを教えたりしたら...
- 子どもに自然とか環境のことを教えるには、まず自分が学びたい



- 絵・デザインが得意



- ブルーフラッグをPRするのに関連商品がない



お菓子作りが得意な方！  
ブルーフラッグクッキーを作して下さい！

- 飲食店を経営しています。新商品の試食をしてもらえないかなあ...
- お菓子作り・料理が好き



- 海辺で楽しめる素敵なカフェが少ない



絵が得意な方！  
ブルーフラッグクッキーのパッケージをデザインして下さい！

- 起業したい！
- カフェをオープンしたい



- バリアフリーのシャワー室がない
- 車イスでは海に入れない



などなど、これはほんの一例！あなたの力を貸して下さい！

CLUB Blue+  
メンバーになるには？

おひとりでもグループでも、いつでも、どんなことからでも、  
あなたが出来ることから取り組んで頂ければ、どなたでも大歓迎です！

若狭高浜観光協会まで電話、直接お越しいただく他、件名と①～⑤を明記の上、メールにてご連絡下さい。

- 件名：クラブ・ブルーフラッグメンバー希望  
①お名前(フリガナ) ②住所 ③電話番号 ④メールアドレス  
⑤得意なこと・興味のあること・やりたいこと

【問い合わせ先】  
若狭高浜観光協会  
TEL：0770-72-0338  
Mail：info@wakasa-takahama.jp

ブルーフラッグ取得に向けて動き始めています！

プロジェクトWETで  
高浜流 環境教育をやるう！

プロジェクトWETって何？

プロジェクトWETとは「Water Education for Teachers」の頭文字を取ったもの。体験型の水の環境教育プログラムです。アメリカで開発されたプログラムで、日本では(公財)河川財団が使用権を持って活動しています。幼児から高校生までを対象とした活動ですが、大人でも目からうろこな知識が満載！知識を教えられるタイプの勉強とは異なり、体を動かしたりゲーム感覚で楽しんだりしながら水のことを学ぶことができます。資格取得者のみ指導することができ、プログラム数はなんと100種類以上！地球上の水の貴重さや、環境保全、水分子そのものについての学習まで、水に関する様々な分野を網羅しています。



水の表面が  
もりあがるのはなぜ？

ブルーフラッグの取得を目指すにあたり、こういった環境教育プログラムを積極的に取り入れていく必要があります。高浜の美しい海や自然環境が子どもたちの教育に十分に活用されるように、みんなで取り組んでいきましょう。

どんなことをするの？ 実践レポ ～子生・坂田区子ども会のみなさんと一緒に～

3月15日(日)子生・坂田区子ども会の「6年生を送る会」にてプロジェクトWETを行いました。子生・坂田区周辺の水環境といえば子生川。身近に水のある子どもたちと一緒に、水や自然環境について考えました。22人の子どもたちは楽しいゲームやクイズで大盛り上がり。中には「水のことがよく分かった」と感想をくれた子もいました。



青い惑星

地球儀ボールを転がし合って海と陸どちらがどれだけ多いか測定！



ハンパティ・ダンパティ

自然の景色の写真パズル。変わってしまった自然環境を復元することについて考えます



水リンピック

コップいっぱいの中の水の中に、いくつ1円玉を入れられるかな？表面張力について学ぶ活動。そーっと載せてみたり、思いきって落としたりグループに分かれて数を競いました

学校や子ども会でプロジェクトWETをしてほしい！

プロジェクトWETの指導者資格を取りたい！

という方はお気軽にお問合せください。 ※1日の講習会で取得できます。

【問い合わせ先】高浜まちづくりネットワーク TEL：0770-72-2740

プロジェクトWET 検索

# 海を守る！水難救助員会

高浜の海をアツく守る  
水難救助員のあれこれを紹介

## 高浜の海を一緒に守る仲間募集中！

メンバーは、20代～70代と年齢も幅広く、普段の職業も様々、個性豊かなメンバーが集まっています。みんなに共通しているのは、「高浜の海を守る！」というプライド！そんな熱い想いを持っている方、この夏、救助員の仲間に加わりませんか？  
出務は海水浴開設期間中、可能な日だけでもOKです。まずは一度お問い合わせください！



## 城山水難救護所本部

愛称：城山救護所  
日赤本部  
時計台  
ここが本部となり、海の監視、関係機関との連携、海上陸上パトロールの指揮、浴客への応急手当など、様々な活動を行います。



ライフセーバーや警察など、関係機関との合同訓練

## 救助艇

### PT-1 & PT-2

高浜町内8カ所の海水浴場をパトロールする船です。遊泳困難者の救助、行方不明者の捜索、浴客への安全指導など、夏の間は毎日出航します。



## メンバーになるには？

日本赤十字社が主催する『水上安全法講習会』の受講が必要です。例年6月上旬から6日間(3週連続土日)、高浜周辺で行われます。  
※現時点では開催日、場所は未定です



- 基礎講習 4時間 1,500円  
傷病者の観察法・救命処置など救急法の基礎
- プール講習 14時間 700円  
水の事故防止・事故者の救急・応急手当など
- ビーチ講習 12時間 300円  
海・河川・湖沼での事故防止・事故者の救助・手当など

上記3段階に分かれており、1年毎に段階的な受講をすることも可能です。  
※受講者資格：15歳以上  
※プール・ビーチ講習は、クロール・平泳ぎ各100m以上、横泳ぎ25m以上、立泳ぎ3分以上など一定の泳力を要する。  
※高浜町民には優遇あり  
※実績のある救助員には、小型船舶2級免許取得に向けた助成制度も有ります。

様々なメンバーで構成されている水難救助員。あなたもメンバーになりませんか？

【問い合わせ先】  
高浜町まちづくり課  
TEL：0770-72-7705

今回は平成26年新加入された高浜町出身のライフセーバー横田浩和さんの1年を紹介

# ライフセービング？ なんだそりゃ？

## 普段は会社員、休日はライフセーバー！横田です。



はじめは泳げる人しかできない活動？と思っていました。しかし、誰でも参加できる(活躍できる、楽しめる)活動だと知りました。**あなたは大切な人が目の前で苦しんでいる時、その命を守れますか？**1年前の私は無理でした。救命・救助方法を学んだ今は守れます。学んだ知識は海だけでなく、家庭や職場での万が一に活かれます。高浜町でライフセービング活動があるなんて、知らなかった僕ですが、活動への参加をきっかけに、これからも大好きな高浜の海と、訪れてくれた人たちを守れるようになりたいですね。

## 春 活動スタート 講習会

体力に関係なく取れる資格もあり、誰でもできる活動なんです。救助メインではなく、水辺の事故を未然に防ぐ事(声掛けや先回り)が1番大切だとは、受講するまで知らなかったです。でも万が一に備えて講習会があるんですよ。



- 5～6月に開催される講習会
- BLS (CPR+AED) 5/30(土)
  - ウォーターセーフティー 5/31(日)
  - ベーシックサーフライフセーバー 6/20・21(土日)
- 受講者募集中！

## 秋 競技会があるの？ 参加してみようかな

ビーチフラッグス？  
聞いたことあるし出てみよう。いきなり全国大会に出場できるんですか？  
救助の速さや正確さを競う団体競技もあって、楽しい大会でした。



## 冬 きっかけは、ただ海が好きだった 突然の出会い

日本海は冬が波乗りシーズン。サーフィンをはじめた1年前。なかなか乗れなかったけど、乗れた時は気分爽快!!ある日、ライフセーバーに声をかけられ活動に興味を持った。



## 夏 初めての監視活動

おぼれる人が居ないか監視って緊張。でも、実際は迷子の世話や、クラゲに刺された人の手当も多い。飲酒して海に入る人への注意喚起...海に来てくれた人達が笑顔のまま帰ってくれたら満足...そんな想いです。



ライフセーバーメンバー募集してます！少しでも興味のある方、一緒に活動しましょう！

【問い合わせ先】  
若狭和田ライフセービングクラブ  
代表：細田直彦 (携帯 090-2406-1240)

若狭和田ライフセービングクラブ 検索